

3000万人署名九条の会連絡集約は29,094筆

2018年6月8日現在 宮城県内9条の会連絡会

前回報告(5月28日現在)の25,152筆より3,942筆増加して29,094筆になりました。なお、九条の会以外の団体では10,586筆増加して156,958筆の到達であり、合計で186,052筆になっています。全国市民アクションでは6月7日に4月末まで集約をした1350万筆を国会に提出しました。署名活動は引き続き継続します。

9条の会声明「3000万人署名を達成し、安倍9条改憲に終止符を」

あいつぐ悪政に対する怒り、そして3000万人署名の広がり、いま安倍政権を急速に窮地に追い込んでいます。

森友学園建設に絡む文書改ざん、加計学園の獣医学部新設への関与、うそをうそを重ねる答弁さらに自衛隊の「日報隠し」は、安倍首相、安倍政権に対する不信を高め、内閣支持率は支持と不支持が逆転する状況が続いているばかりか、こんな安倍首相に改憲を語る資格はない、という声が増大しています。

「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」が提起した3000万人署名への賛同者は、4月末日現在で1350万人を超え、安倍政権に対する怒りと不信の高まりにあわせて急速に人々の数をふやしています。草の根の市民の会や九条の会の中には、自分たちでたてた目標を達成するところが次々に生まれています。

安倍首相がもくろんだ今通常国会への改憲原案の提出と発議は実行できる見通しがたたなくなり、改憲強行のスケジュールは大幅な後退を余儀なくされています。

9条改憲の危険性、時代錯誤も明らかになっています。

いま、米朝さらには南北朝鮮の間で、朝鮮半島の非核化と長く続く「休戦状態」を終結させる努力が続けられています。ジグザグはありながら、力づくではなく話し合いにより平和を実現する道が模索されています。これこそ、9条がめざす道です。

ところが、いま安倍9条改憲がめざすのは、話し合いによる道とは全く逆、米軍の北朝鮮攻撃に日本が武力で加担する体制をつくることであり、武力による「解決」を加速する方向にほかなりません。このような改憲を許すわけにはいきません。

しかし、安倍政権、自民党は9条改憲の強行をなおあきらめていません。今国会で改憲手続法の改正を実現することで改憲の火を継続させ、ほとぼりを冷まして、秋の臨時国会での改憲原案の提出をねらっています。

安倍改憲に終止符をうつには3000万人署名の力で改憲発議を断念させ、安倍政権を退陣に追い込むしかありません。安倍政権を退陣に追い込んでこそ、改憲の策動は止まります。

いま、全国津々浦々で3000万人署名のとりくみが精力的にすすめられています。しかし、安倍首相のもくろむ9条改憲に危惧や不安を持ちながら声をあげる機会をもたない人々、署名のよびかけを待っている人々が、全国に、まだまだたくさんいることも間違いありません。

何としても、3000万人署名を達成しましょう。改憲発議を断念させ、9条改憲に終止符をうちましょう。

2018年6月1日 九条の会

6月の19日行動

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

6月19日(火)12:00~13:30 街頭宣伝 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

●石巻市の19日行動

6月19日(火) 16:00~17:00 場所 石巻工業高校前蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

6月19日(火) 13:00~13:30 場所 涌谷公民館前交差点(終了公民館で憲法Café、毎月開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

毎週火曜日 12時から13時まで。6月は19日、26日、7月は3日、10日、17日、24日、31日に実施します。

場所 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

6月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

- 名取市 ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内イベント情報】

「憲法9条を守り生かす宮城のつどい2018」の日程決まる

例年11月に開催している「憲法9条を守り生かす宮城のつどい2018」は11月18日(日)仙台サンプラザホールで開催することが決まりました。

講演は伊藤真さん(弁護士)にお願いしています。

東日本大震災復旧・復興県民センター設立7周年総会

記念講演「被災7年を経て復興問題の今とこれからのを考える」

東日本大震災より7年過ぎました。被災者の生活再建は日本国憲法のもとでの基本的人権としても保障されなければなりません。被災者を置き去りにした復興はありえません。「人

間の復興」が実現できる、いのちとくらしが守られる社会実現に向けて一緒に考え、行動しましょう。

日時：6月16日（土）13：30～17：00（開場13：00）

会場：仙台弁護士会館4階大ホール

講師：塩崎賢明さん（神戸大学名誉教授）

参加費：入場無料（被災当事者、支援者の方をはじめどなたでも参加できます）

主催：東日本大震災復旧・復興県民センター 022-399-6907

おにぎりと憲法「学校給食を考える」

学校給食に係る親・教師・調理師・食材提供の農家などが給食の現状を問題提起。学校給食の改善のための課題をさぐります。

日時：6月23日（土）13：00～15：30

会場：仙台ビジネスホテル 2階会議室（青葉区上杉1-4-25）

内容：自由討論

参加費：無料

主催：宮城食健連（国民の食糧・農業・健康を守る宮城県連絡会）

問合せ：022-293-3267

吉野作造記念館 2018 年前期企画展記念講演

「現代の労働問題と日本社会、ブラック企業問題とは何か」

現代の日本では様々な形で働く人の権利や働き方のあり方が問われ、一つの政治問題になっています。吉野作造生誕 110 年記念として 5 月 27 日～8 月 5 日までの予定企画展「働く人の権利を求めて」を開催しています。

日時：6月30日（土）14：00～（開場13：30～）

講師：今野晴貴さん(NPO法人 POSSE 代表)

会場：吉野作造記念館

入場料：企画展の観覧料でご参加いただけます。(要電話予約)

観覧料：一般 500 円、高校生 300 円、小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館 (大崎市古川福沼一丁目 2-3 0229-23-7100)

いま光を放つ「五日市憲法草案」と仙台藩が生んだ起草者 千葉卓三郎

～草案発見 50 年にあたって～

日時：7月1日(日) 13:00～15:30

講師：鈴木富雄さん(あきるの市9条の会呼びかけ人)、鈴木道夫さん(元栗原市議)

会場：仙台弁護士会館4階

入場料：500円

主催：治安維持法国家賠償同盟宮城県本部

申込・問合せ：090-8259-0665(横田有史) FAX022-222-6450

秋田雨雀・土方与志記念青年劇場公演

福山啓子作・演出「あの夏の絵」

核兵器なんかいらない！ あなたもそういませんか？原爆の記憶を絵で表現し継承することに挑んだ高校生たちの物語です。この演劇を観て、核兵器とはなにか、考えてみませんか！

日時：7月6日(金) 昼の部 14:00～ 夜の部 18:30～

会場：仙台市福祉プラザふれあいホール

入場料：大学生以下 1,000 円 30 歳以下 2,000 円 一般 3,500 円

主催：「あの夏の絵」上演実行委員会

連絡先：武井あおい 090-2978-2192 FAX022-771-5023

こまつ座第 122 回公演

井上ひさし作「父と暮らせば」

劇作家・小説家井上ひさしが、原爆をテーマに執筆した二人芝居『父と暮らせば』は終戦から3年後の広島が舞台。被爆した体験を持ち、いまは図書館に勤めている福吉美津江は生き残ったことに対する罪悪感から、人を好きになることを自分に禁じています。父竹造は、そんな美津江の「恋の応援団長」となって寄り添い、励ましますが・・・

日時：7月14日（土）14:00 開演(13:30 開場)

会場：日立システムズホール仙台

入場料：(全席指定)

S席 4800円 A席 3800円 B席 2800円 ユース(25歳以下)2000円

チケット：各種プレイガイド発売中

主催：仙台青年文化センター(公益財団法人 仙台市民文化事業団)

問合せ：内容(仙台文学館 022-271-3020) チケット(仙台市市民文化事業団 022-727-1875)

宮城県内九条の会連絡会総会&記念講演

小森陽一さん(「九条の会」事務局長、東京大学大学院教授) 来ます！

第196国会後の憲法情勢、3000万署名運動の総括を踏まえ、秋の臨時国会に自公与党に安倍改憲発議をさせないための運動方針についてお話しします。

日時：7月28日（土） 13:00～

会場：仙台シルバーセンター第一研修室

入場料：無料

主催：宮城県内九条の会連絡会運営委員会

問合せ：022-728-8812 FAX 022-276-5160

GLOBAL PEACE CONCERT 2018 in SENDAI

ふだんの暮らしの中で、わたしたちは「平和」ということをどれほど身近に感じているでしょうか。世界の平和はもちろんのこと、もっと身近なコミュニティ、そして、自分自身の内面の平和。

このコンサートは音楽家の全国組織「日本音楽家ユニオン」東北地方本部に所属する音楽家を中心となり、奏者と聴衆の平和と音楽を愛する心を一つにしたいという思いで開催されています。このコンサートの収益は東日本大震災の被災地小学校での訪問演奏「スマイルプロジェクト」の運営に役立てられます。

日時：8月12日(日) 14:00～(13:30開場)

会場：日立システムズホール仙台 交流ホール

入場料：(全席自由前売り) 一般2,000円 高校生以下1,000円

当日500円増

チケット取り扱い：カワイミュージックショップ仙台店、サンリツ仙台本店、ヤマハミュージックリテイリング仙台店

主催：グローバルピースコンサート実行委員会、日本音楽家ユニオン東北地方本部

後援：日本音楽家ユニオン全国本部、宮城マスコミ文化共闘会議

問合せ：090-7076-1347

【九条の会等の活動報告】

雨の中1200名集合

6. 10宮城県民大集会

6月10日(日)、仙台市役所前勾当台公園市民の広場での集会には折からの雨について1200人の方参集しました。時を同じくして中央では総がかり行動実行委員会や全国市民アクションが呼びかけて、国会前では27000人が集合して抗議行動をしておりました。中央と仙台響き合って「安倍改憲NO! ウソだらけ政治は退陣!!」の声を響かせました。

ゲストトークをされた全国アクション呼びかけ人の佐高信さんは「安倍首相や麻生財務相が嫌がる憲法だから、彼らに押し付けなければならない」と強調しました。集会終了後、雨の中元気に一番町をアピール行進しました。235728 円の会場カンパがありました。



坂グループ 6 / 6 現在 5526 筆 (39.5%)

3000万署名は6月以降も改憲発議を断念させるまで継続

5月31日、一日で320筆もの署名があつまりました。

5月31日(木)午後院外での署名行動を提起しましたが、近隣事業所を含め19職場と坂分会から38名の職員が参加し塩釜の玉川、袖野田、石堂方面を訪問対話し坂104、協会5、つばさ3、福社会12、事業協11の計135筆の署名が集まりました。(459軒訪問、176軒対話、留守283、返信封筒357通使用)また全正職員に署名用紙を再度2枚ずつ

配布しましたが5月31日に8職場より216筆の署名が届き、統一行動で集まった署名と合わせると一日に320筆もの署名が集まりました。参加された職員のみなさんと送り出して下さった職場のみなさん、5月末まで一人10筆目標に全力で頑張りましょうとの訴えに応えて奮闘くださったみなさん大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

3000万署名は6月以降も改憲発議を断念させるまでひきつづき集めて行きます

3000万署名は全国市民アクションが提起し昨年9月に始められ今年5月末までに集めきることを目標にしていたが、途中解散総選挙が入り活動が遅れ4月末全国で1350万との発表がありました。全日本民医連は6月以降も改憲発議を断念させるまで3000万めざして取り組みを強めようとの訴えを出しました。私たちも継続して集めて行きます。

(坂院内ニュース NO. 14 より)